

神石高原町

JINSEKIKOGEN 20th

町勢要覧

神石高原町らしさを未来へ繋ぐ



神石高原町
JINSEKIKOGEN 20th
町勢要覧

TOWN PROFILE 魅力ぎゅうぎゅう神石高原



ごあいさつ

神石高原町は、7,700人の町民一人一人がいきいきと暮らす、自然のやさしさ、人の温もりがある町です。

神石高原町にしかない景色・歴史や文化・人は、関係人口を含め多くの方を惹きつけ、少しずつファンを拡大しています。

令和6年11月に合併20年の節目を迎え、これからも、神石高原町だからこそその多彩なアクションで、小さいながらも、健康で豊かさと幸せを実感できるまちづくりを進めます。

神石高原町長 入江 嘉則

町長の政策指針

ACTIONS

『神石高原町らしさを未来に繋ぐ』

安心・安全の確保

近年、自然災害が激甚化し自治体の責任は益々増大しています。医療・交通などのセーフティネット、担い手不足など中山間地域ならではの課題へも、地域コミュニティの強さを活かして取組を進めていきます。

縮充社会の形成

縮小する中でも充実した地域社会づくりを、共創により進めていきます。地域が得意とする役割、行政にしか担えない役割を明確化し、一人一人がまちづくりに関わることで、幸福度の向上をめざします。

1 防災力の強化

本町では西日本豪雨災害を教訓に、大規模地震等の発生に備え、人命を守り、被害の最小化を図る取組を行っています。

役場本庁舎を拠点とするハード面での防災機能強化と避難所等の環境整備。

支援人材の教育や地域防災組織を通じた防災意識の向上など、誰でもできる備えの全体化を進めます。



2 教育と子育て支援

豊かな自然に囲まれ、子どもたちの心と体が健康で、家族が安心して暮らせることを最優先に考えます。

子どもの人数が少ないことを逆手にとり、児童・生徒一人一人の夢や個性を中心に据え、「知りたい・挑戦したい気持ち」を育むため、自主性と自由度をもって進めています。例として油木高校での取組は、将来の自己実現へ向け、絶好の挑戦フィールドとなっています。

医療・福祉の充実

高齢化率50%の本町では、持続可能なまちづくりを進める上で、高齢者の経験や知恵は大きなアドバンテージです。

デジタル技術や遠隔医療、対面診療による心身のケアのベストミックスをさぐりながら、中山間地域の医療と福祉を守り、いつまでも若々しく、高齢者が健康的で自立した生活ができるまちを実現していきます。

4 農林商工業と観光振興

人口7,700人の町では、域内の生産と消費だけでは、経済循環が困難な状況です。

AI技術等を活用した低負担の農林業で、高品質な農林産物の産地としての強みは維持しつつ、国の特定地域



づくり事業協同組合制度を活用して担い手不足へ対応していきます。また外部視点を取り入れた賑わいづくりを推進します。

5 人口減少対策

過疎化のトップランナーである本町では、国レベルの課題である人口減少社会において、生産活動が縮小に向かい、

税収をはじめとした「経済のパイ」が

益々小さくなっています。

小さいながら成長戦略を描き、関係人口等の知見を活かしたまちづくりを進めます。



実現へ向けた道標 ～持続可能な未来へ～

町一般会計決算額の推移(百万円)

H29	H30	R1(H31)	R2	R3	R4	R5
10,604	11,586	11,171	13,426	13,496	12,330	12,142

年度別人口(上段:人)・高齢化率(下段:%)の推移

H30	R1(H31)	R2	R3	R4	R5	R6
9,263	9,026	8,818	8,631	8,419	8,166	7,961
46.55	46.90	47.35	48.16	49.11	49.54	49.98

神石高原町らしさを未来に繋ぐ

- (1)安心・安全の確保
- (2)縮充社会の形成

- ①防災力の強化
- ②医療・福祉の充実
- ③教育と子育て支援
- ④農林商工業と観光振興
- ⑤人口減少対策

子育て支援Close-up!

FUTURE!

神石高原町の人口は、令和32(2050)年時において3,815人と推計されています。

町では令和7年度から第3次長期総合計画をスタートさせ、様々な事業に取り組んでいきますが、転入転出の社会増減をゼロにすることは、大きな課題となっています。

このような状況を打開し、次世代につないでいくため、あらためて本町の政策の一丁目一番地である「子育て」と「教育」に注力していきます。

結婚新生活支援事業

令和6年1月以降に入籍した39歳以下の新婚世帯の新居への引越し費用、家賃、リフォーム費用を最大**60万円**まで支援
※年齢により助成額に上限あり

高等学校等卒業祝い金5万円

高等学校等を卒業する生徒の保護者に祝い金**5万円**を支給

高等学校等入学祝い金10万円

高等学校等に入学する生徒の保護者に祝い金**10万円**を支給

各種検定料助成

小・中・高校生が受検する英語、漢字、数学、TOEIC、TOEFL、IELTSの各検定受検料を合否に関わらず**回数制限なし**で**全額助成**※対象者:町内在住者

ピロリ菌検査・治療費助成

中学2年生を対象に、ピロリ菌検査と除菌治療費を**助成**(上限あり)

乳幼児・子ども医療無料化

0歳から18歳到達後最初の3月末までの医療費を**完全無料化**

1歳誕生祝い金20万円

1歳の誕生日を迎えられたお子さんの保護者に祝い金**20万円**を支給

保育料無料化

町内保育所の保育料を**完全無料化**
※認定こども園を含む。

小学校入学祝い金10万円

小学校に入学する児童の保護者に祝い金**10万円**を支給

中学校入学祝い金10万円

中学校に入学する児童の保護者に祝い金**10万円**を支給

のびのび
じくせす



JINSEKI KOGENのコト

魅力 ギューギュー！

五感で味わう

まちの推し

トマトやいちご、神石牛をはじめ、自然豊かな神石高原町らしい”推し”がたくさん。

まちの元気



町章



町花 ヒゴタイ



町木 ヤマボウシ

人口 7,764人 (R7.3.1現在)
男:3,746人 女:4,018人
世帯数 3,700世帯
面積 381.98km²
地勢 広島県の東部に位置し、北は庄原市、南は福山市、東は岡山県、西は府中市と接し標高は400m～500m